

2017年6月28日
一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

夏のピーク電力削減には、ヒートポンプ・蓄熱システム ～『ヒートポンプ・蓄熱月間』がスタート～

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター（東京都中央区）では、各省庁・関係諸団体のご後援・ご協賛を賜り、毎年7月を『ヒートポンプ・蓄熱月間』と定め、さまざまな活動を展開しています。

<ヒートポンプ・蓄熱システムの普及に向けて活動する“ヒートポンプ・蓄熱月間”>

当センターでは、平成10年より冷房需要が本格化する毎年7月を『ヒートポンプ・蓄熱月間』と定め、ピーク電力削減効果が高く、省エネ性・環境性に優れ、更には非常災害時には防災機能を兼ね備えた「ヒートポンプ・蓄熱システム」について、普及促進と技術向上を目的に、産官学と一体となり、さまざまな活動を展開してまいりました。

20年目を迎える本年も、これまで同様、ヒートポンプ・蓄熱システムの普及拡大にご貢献いただいた56企業・団体への感謝状（盾）の贈呈をはじめ、株式会社住環境計画研究所 会長 中上 英俊 氏に特別講演をいただく「第14回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム」、「電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナー」等、普及促進活動を予定しております。

※実施概要については別紙をご参照ください。

<ヒートポンプ・蓄熱システムで“夏のピーク電力を削減”>

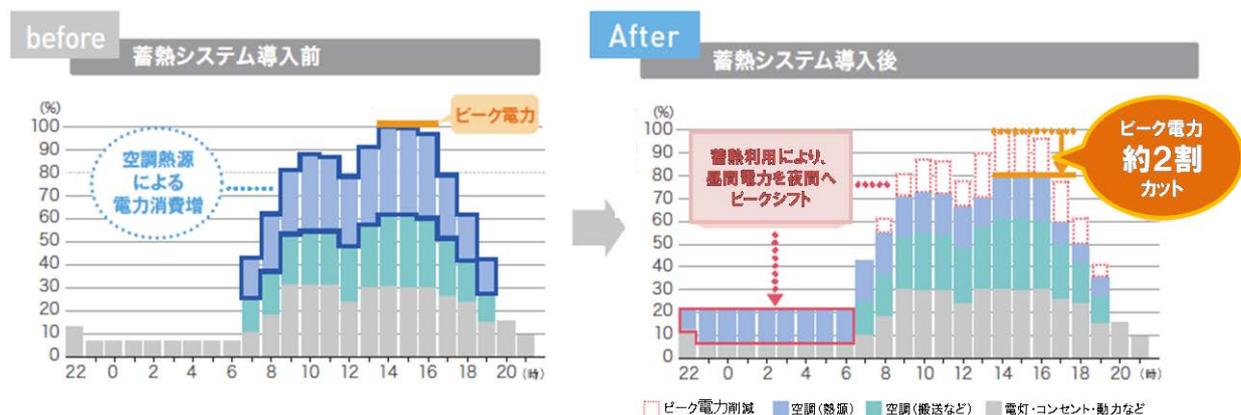
経済産業省からの発表によると、今夏においては、節電の定着等により需給状況が一定程度改善したため、今夏も節電要請が見送りされていますが、仮に大規模な電源脱落や想定外の気温上昇による需要増等が発生した場合は、電力需給が逼迫する可能性もあることから、その需給逼迫への対策として発電設備の保守・保全の強化の要請やデマンドリスポンス等、需要面の取り組みを電力会社に求めている状況です。

このような状況において、ピーク時間帯を中心とする使用電力の削減については、引き続き重要な課題と考えられ、ヒートポンプ・蓄熱システムの効率的な運用は、これら課題の解決に大いに役立つものと考えております。

☺☺☺ 夏のピーク電力削減のカギは空調

夏季は昼間を中心に空調が最も多くの電力を消費しております。ヒートポンプ・蓄熱システムによって、昼間の冷房に必要な冷熱の半分を夜間に「蓄えた」冷水や氷で賄った場合、事務所建物のモデルケースにおいては、冷房をいつも通りに使用しても建物全体のピーク電力を約2割カットすることができます。

<事務所建物のモデルケース>



<給湯や産業プロセスなど様々な場面でヒートポンプ・蓄熱システムは活躍しています>

ヒートポンプ機器と蓄熱システムを組み合わせるヒートポンプ・蓄熱システムは、空調(冷暖房)や給湯、産業プロセス等に必要となる熱や冷熱を温水や冷水(氷)として夜間に蓄熱槽(タンク)へ「蓄えて」、昼間に「使う」システムです。このように蓄熱槽(タンク)とヒートポンプ機器を組み合わせることにより、省エネとピークシフト(本来昼間に使う電力の夜間移行)を同時に実現することができます。

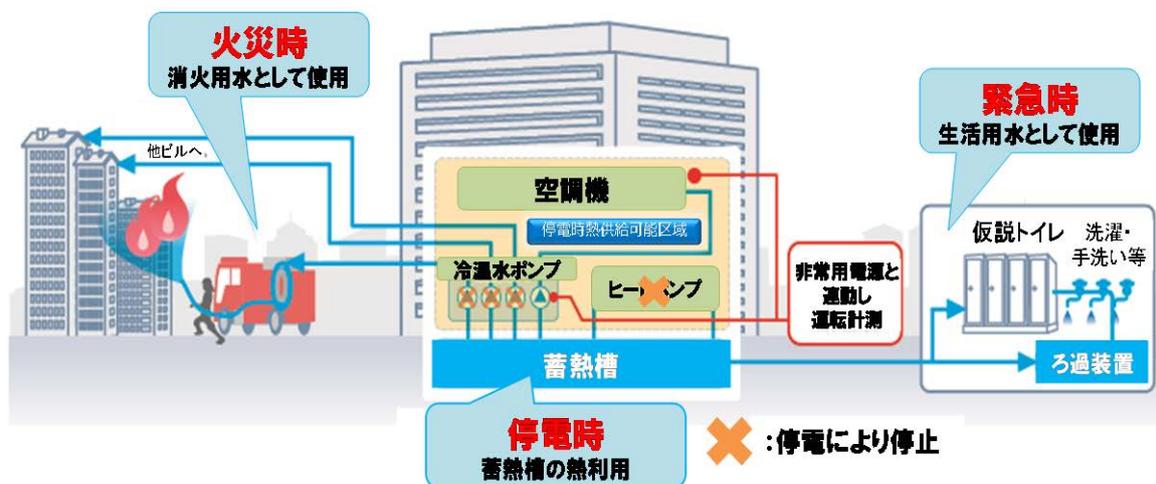
※ヒートポンプ機器は電気エネルギーだけでなく、空気や水などから自然の熱(再生可能エネルギー)を「集めて」熱を作るため、高効率な運転が可能です。



<ヒートポンプ・蓄熱システムは非常災害時にも活躍>

蓄熱槽の水は非常災害時には、トイレや手洗い等の生活用水や火災時の消火用水として、また、ろ過装置を備えれば飲料用水としても利用することができます。さらに、蓄熱槽水の活用として、災害時に停電となった場合でも、蓄熱槽水の保有熱を利用することにより、冷暖房を行うことができます。

<非常災害時における蓄熱槽水の利用イメージ>



<お問い合わせ先>

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 森
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目28番5号 ヒューリック蛸殻町ビル6階
TEL. 03-5643-2401 FAX. 03-5641-4501

『ヒートポンプ・蓄熱月間』の実施概要

1. 目的

冷房需要が本格化する毎年7月を『ヒートポンプ・蓄熱月間』と定め、ピーク電力削減効果が高く、省エネ性・環境性に優れ、更には非常災害時には蓄熱槽水を消防用水や生活用水として活用することが可能となる「ヒートポンプ・蓄熱システム」の普及促進と技術向上を目的に、産官学一体となり、さまざまな活動を実施いたします。主な活動内容としまして、ヒートポンプ・蓄熱システムの普及にご貢献いただいた56企業・団体への感謝状(盾)贈呈やセミナー・シンポジウム開催などの諸活動を実施いたします。

2. 期間

平成29年7月1日(土)～平成29年7月31日(月)

3. 活動内容

(1) ヒートポンプ・蓄熱システムの普及にご貢献いただいた56企業・団体への感謝状(盾)を贈呈

※詳細は参考資料1をご参照ください。

(2) 第14回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウムの開催

環境性はもとより、省エネルギー性や経済性にも優れたヒートポンプ・蓄熱システムの運用改善による更なる性能向上や有効活用に向け、「有識者からの特別講演」および「ヒートポンプ・蓄熱システムに関する運転管理に係わる改善事例発表」等を実施するヒートポンプ・蓄熱シンポジウムを開催いたします。

<シンポジウム>

日時	平成29年7月24日(月) 13:00～17:25 (12:30 受付開始)
会場	国際ファッションセンタービル 3F KFC Hall
特別講演	[講演内容] 省エネルギー政策への期待と課題 [講演者] 株式会社 住環境計画研究所 会長 中上 英俊 氏

<施設見学会>

日時	平成29年7月25日(火) 10:00～12:30
会場	大手町パークビルサブプラント(大手町パークビルディング)

※詳細は参考資料2をご参照ください。

(3) 電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナーの開催

有識者による蓄熱×ヒートポンプのスマート空調・給湯システムの最新技術に関する講演と電力負荷平準化や省エネに取り組む建物の紹介等を通じ、電力負荷平準化や省エネルギーの重要性を訴求し、それに役立つヒートポンプ・蓄熱システムの普及促進を実施いたします。全国10個所でセミナーを開催いたしますが、ヒートポンプ・蓄熱月間中においては九州・中国地区で開催を行う予定です。

※詳細は参考資料3をご参照ください。

<セミナー>

(福岡)

日時	平成29年7月14日(金) 13:30～17:00 (13:00 受付開始)
会場	TKP ガーデンシティ天神

(広島)

日時	平成29年7月28日(金) 13:30～17:00 (13:00 受付開始)
会場	ワークピア広島

※上記以外では、福井(6/14 開催済)、那覇(6/16 開催済)、徳島(8/4 開催予定)、東京(10/6 開催予定)、札幌(10/20 開催予定)、大阪(11/10 開催予定)、名古屋(11/17 開催予定)、仙台(12/8 開催予定)でも同セミナーを開催いたします。詳細は当財団ホームページをご参照ください。

(4) ヒートポンプ・蓄熱システム採用事例施設見学会の開催

エネルギー関係記者(新聞、専門誌、テレビ等)やユーザーを対象に、ヒートポンプ・蓄熱システムへの理解促進と記事化による一般ユーザーさまへの認知度向上を目的とした施設見学会・セミナーを開催いたします。また、同セミナーでは、リニューアル案件を含めた先進事例の採用ユーザーによる講演、設備の見学を実施し、当センターから普及状況や関連する先進事例の紹介等を実施いたします。

<採用事例施設見学会>

日 程	平成 29 年 7 月 19 日(水)
会 場	沖縄ナハナ・ホテル&スパ

※詳細は参考資料4をご参照ください。

4. 広報・告知関連の活動

(1)『ヒートポンプ・蓄熱月間』リーフレットの作成・配布

ヒートポンプ・蓄熱システムのピーク電力削減効果や省エネ・省 CO₂ 効果等について、分かりやすく説明したリーフレットを配布いたします。

(2)インターネットホームページにて告知

・当センターホームページにて、『ヒートポンプ・蓄熱月間』の告知を行います。

ヒートポンプ・蓄熱センター URL <http://www.hptcj.or.jp/>

以 上

『ヒートポンプ・蓄熱月間』の後援・協賛団体

『ヒートポンプ・蓄熱月間』では趣旨にご賛同をいただいた以下の関係省庁・団体からご後援・ご協賛を賜っております。

【後援】(11 省庁、3 国立研究開発法人)

経済産業省、警察庁、防衛省、総務省、法務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省
国土交通省、環境省、国立研究開発法人 国立環境研究所、国立研究開発法人 産業技術総合研究所、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

【協賛】(43 団体)

(一財)エネルギー総合工学研究所、(公社)空気調和・衛生工学会、
(一財)建築環境・省エネルギー機構、(一社)建築設備技術者協会、(一社)建築設備総合協会、
(一財)建築保全センター、(一社)公共建築協会、(一社)住宅生産団体連合会、
(一財)省エネルギーセンター、(公社)全国ビルメンテナンス協会、電気事業連合会、
(一社)電気設備学会、(一財)電力中央研究所、東京商工会議所、
(一財)日本エネルギー経済研究所、(一社)日本エレクトロヒートセンター、(公財)日本環境協会、
(一社)日本機械学会、(一社)日本経済団体連合会、(一社)日本建設業連合会、
(一社)日本建築学会、(一財)日本建築センター、日本商工会議所、(財)日本消費者協会、
(公社)日本青年会議所、(一社)日本設備設計事務所協会連合会、(一財)日本地域開発センター、
日本チェーンストア協会、(一社)日本電機工業会、(一社)日本電設工業協会、
(公社)日本都市計画学会、日本百貨店協会、(一社)日本病院会、
(一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、(一社)日本ビルディング協会連合会、
(公社)日本ファシリティマネジメント協会、(公社)日本冷凍空調学会、(一社)日本冷凍空調工業会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、(一社)不動産協会、(一社)文教施設協会、
(一財)ベターリビング、(公社)ロングライフビル推進協会
(五十音順)

以 上

平成29年度

「ヒートポンプ・蓄熱月間」感謝状・特別感謝状贈呈先

ヒートポンプ・蓄熱システムの普及に貢献いただいた56企業・団体へ感謝状を贈呈

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターでは、皆さま方のご支援のもと、冷房需要が本格化する毎年7月を「ヒートポンプ・蓄熱月間」と定め、各省庁、団体よりご後援、ご協賛をいただき、「ヒートポンプ・蓄熱システムの普及促進と技術向上」を目的にさまざまな活動を展開しています。

その一環として、さまざまなお立場からヒートポンプ・蓄熱システムの普及にご尽力いただいた企業・団体の皆さまに感謝状を贈呈しております。今年は56企業・団体の皆さまに感謝状・特別感謝状を贈呈させていただきます。

ヒートポンプ
蓄熱普及
貢献賞

蓄熱システムをはじめ、高効率ヒートポンプ等に関して「育てる」、「拡める」、「活かす」という様々な観点から、ヒートポンプ・蓄熱システムの普及に貢献いただいた45企業・団体の皆さま

<p>北海道</p> <p>株式会社萬世閣 様 『定山溪万世閣ホテルミリオネ』 温泉排熱利用HPの採用と運用改善により、大幅な省エネを実現</p>	<p>北海道</p> <p>池田煖房工業 株式会社 様 温泉排熱利用HPの設計と運用改善により、大幅な省エネに貢献</p>	<p>北海道</p> <p>登別温泉株式会社 様 『夢元さざり湯』 温泉排熱利用HPの採用と運用改善により、大幅な省エネを実現</p>	<p>北海道</p> <p>有限会社 山野内建設 様 ネオキュートを積極的に採用し、特に集合住宅でのHP給湯普及拡大に大きく貢献</p>
<p>東北</p> <p>株式会社 石川設計 様 経済性・操作性に優れたヒートポンプ機器の積極採用設計による普及促進</p>	<p>東北</p> <p>社会福祉法人 蔵王町社会福祉協議会 様 『福祉施設』 エコキュートの導入とオール電化の厨房施設により、省エネルギーと快適な環境を実現</p>	<p>東北</p> <p>社会福祉法人 山形 様 『サンシャイン大森』 業務用エコキュートの導入により、環境性・安全性に優れた施設運営を実現</p>	<p>東北</p> <p>社会福祉法人 東蒲原福祉会 様 『特別養護老人ホーム東蒲の里みかわ園』 『特別養護老人ホーム東蒲の里』 「省エネ」「省コスト」そして「使いやすさ」の観点からヒートポンプと蓄熱システムを採用</p>
<p>東京</p> <p>三井金属鉱業株式会社 銅箔事業部 様 ガス吸収式冷凍機から空冷式ヒートポンプへの更新による省エネ・省CO²を実現</p>	<p>東京</p> <p>高梨乳業株式会社 様 製造工程におけるヒートポンプと蓄熱システム導入に伴い大幅な省エネ効果を実現</p>	<p>東京</p> <p>社会医療法人 愛宣会 様 『ひたち医療センター』 病院建替に伴うエコキュート導入により、省エネを実現</p>	<p>東京</p> <p>日本ビューホテル 株式会社 様 『成田ビューホテル』 既設空調用熱源設備の更新に伴い、省エネルギー・環境性を重視し、ターボ冷凍機へ更新</p>
<p>東京</p> <p>白子町 様 町立の小中学校(4幸への空調導入にあたり、省エネルギー性、環境性、ピーク電力削減効果を重視し、蓄熱式空調を導入</p>	<p>東京</p> <p>株式会社 成田ホテルホールディングス 様 『ホテル日航成田』 既設空調用ならびに給湯熱源設備の更新に伴い、季節や時間に変動する負荷に最適なシステムを構築</p>	<p>東京</p> <p>富士急行株式会社 様 給湯ボイラーへヒートポンプ給湯機を追加したハイブリット給湯導入による省エネの実現</p>	<p>東京</p> <p>松村 株式会社 様 株式会社 三方企画設計 様 日本BAC 株式会社 様 既設氷蓄熱システム改修時に高効率機器の導入および利用温度差拡大等の運用改善により、大幅な省エネを実現</p>
<p>東京</p> <p>東洋熱工業株式会社 様 ヒートポンプと蓄熱システムの普及に努めていただいたため</p>	<p>東京</p> <p>岩槻都市振興株式会社 様 高効率ヒートポンプの省エネ効果により、CO₂排出量の削減と経済性向上に大きく貢献</p>	<p>東京</p> <p>栃木県高根沢町 様 省エネ性に優れたエコ・アイスminiの採用により、CO₂排出量の削減とピーク電力の抑制を実現</p>	<p>東京</p> <p>さいたま市立病院 様 高効率ヒートポンプと縦型温度成層型蓄熱槽の採用により、大幅な省エネルギーを実現</p>

<p>北陸</p> <p>社会福祉法人 佛子園 様</p> <p>温水プールの加温に蓄熱式ヒートポンプシステムを採用し、省エネを実現</p>	<p>北陸</p> <p>医療法人 博俊会 様 『春江病院』</p> <p>厨房・浴室給湯に業務用エコキュートを採用し、省エネを実現</p>	<p>北陸</p> <p>医療法人 保仁会 様 『医療介護総合センター虹の丘』</p> <p>浴室給湯に業務用エコキュートを採用し、省エネを実現</p>	<p>関西</p> <p>学校法人常翔学園 大阪工業大学 様 『OIT梅田タワー』</p> <p>ヒートポンプや最先端技術を取り入れた太陽光発電、照明により、大幅な省エネを実現</p>
<p>関西</p> <p>住友不動産株式会社 様 『シティタワー東梅田パークフロント』</p> <p>梅田に次代のシティタワーを！エコキュートやヒートポンプ式温水床暖房で省エネを実現</p>	<p>関西</p> <p>社会福祉法人 東光学園 様 『高齢者複合施設「ふれ愛の家」』</p> <p>給湯器と循環加温ヒートポンプの組合せ熱源により省エネ及び省CO²を実現</p>	<p>関西</p> <p>巽製粉株式会社 様</p> <p>高効率ヒートポンプ空調により、省エネ性・制御性に優れた生産体制を実現</p>	<p>関西</p> <p>株式会社 関西スーパーマーケット 様 『本社・中央店』</p> <p>蓄熱システムの有効活用とオール電化による、省エネ・省コスト削減を実現</p>
<p>関西</p> <p>ヤマサ蒲鉾株式会社 様 『雪彦温泉』</p> <p>環境に配慮した高効率ヒートポンプと蓄熱システムの導入により、大幅な省エネを実現</p>	<p>関西</p> <p>医療法人 稲祥会 様 『稲田クリニック』</p> <p>病院の新築にあたり、環境性・省エネ性に優れたヒートポンプ給湯を採用</p>	<p>関西</p> <p>ダイニック株式会社 滋賀工場 様</p> <p>冷温熱同時取り出しヒートポンプを有効活用し、大幅な省エネを実現</p>	<p>中国</p> <p>日野町 様 『日野町立学校給食センター』</p> <p>ヒートポンプと蓄熱システムを有効活用等の運転改善により、大幅な省エネを実現</p>
<p>中国</p> <p>株式会社ふくしま 様</p> <p>各店舗におけるピーク電力削減と省エネを実現する蓄熱ショーケースの導入</p>	<p>中国</p> <p>アンデックス株式会社 様</p> <p>塗装・乾燥工程においてヒートポンプを導入され、省エネ・省コストを実現</p>	<p>中国</p> <p>株式会社フリート 様</p> <p>エコキュートを採用した省エネマンションの普及拡大</p>	<p>中国</p> <p>株式会社佐野商事 様</p> <p>エコキュートを採用した省エネマンションの普及拡大</p>
<p>四国</p> <p>上板町 様 『上板町学校給食センター』</p> <p>蓄熱システムの導入により、環境負荷低減を実現</p>	<p>四国</p> <p>株式会社 西森建築設計 様</p> <p>老人福祉施設における業務用エコキュートおよび高効率ヒートポンプエアコンの導入</p>	<p>四国</p> <p>社会福祉法人 コイノニア協会 様 『児童養護施設 松山信望愛の家』</p> <p>環境に配慮したエコキュートの導入により、省エネを実現</p>	<p>四国</p> <p>高松日清食品株式会社 様</p> <p>生産ラインの熱バランスを利用した空気・水両熱源エコキュートの導入により、大幅な省エネを実現</p>
<p>九州</p> <p>アゴーラ福岡 山の上ホテル&スパ 様</p> <p>ガス吸収式冷温水機から空冷ヒートポンプへの転換により、実務的な負担軽減とともに大幅な省エネを実現</p>	<p>九州</p> <p>株式会社平野屋物産 様</p> <p>新工場の建設に伴い、空冷ヒートポンプシステムを導入し、プロセス冷却及び工場空調において安定した性能と大幅な省エネを実現</p>	<p>沖縄</p> <p>社会福祉法人 沖縄にじの会 様 『特別養護老人ホーム ゆがふ苑』</p> <p>省エネ性・環境性に優れた業務用エコキュートの導入。</p>	

特別
感謝状

未利用エネルギー等を活用した高効率ヒートポンプシステムを導入された11企業・団体の皆さま

<p>東北</p> <p>軽米町役場 様 『軽米町役場庁舎』</p> <p>地中熱ヒートポンプと蓄熱システム等の活用によりCO²削減と大幅な省エネを実現</p>	<p>東北</p> <p>秋田市 様 『秋田市新庁舎』</p> <p>地中熱利用システムの導入により、負荷平準化と災害時の熱源確保を実現</p>	<p>東北</p> <p>湯野浜源泉設備 保有株式会社 様</p> <p>ヒートポンプで温泉未利用熱を活用し、給湯供給事業を行う事で面的な省エネを実現</p>	<p>東北</p> <p>西郷村 様 『西郷村民屋内プール』</p> <p>プールの加温や温度管理にヒートポンプを活用し、環境に配慮した省エネを実現</p>
<p>中部</p> <p>ローム浜松株式会社 様</p> <p>冷温同時取り出しヒートポンプにより、クリーンルーム空調の高効率運転を実現</p>	<p>中部</p> <p>株式会社 ユタカ技研 様 『豊製作所』</p> <p>産業用循環加温ヒートポンプを有効活用等の運転改善により、大幅な省エネを実現</p>	<p>中部</p> <p>川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー 様</p> <p>コンプレッサの排熱をヒートポンプにて回収することにより、大幅な省エネを実現</p>	<p>中部</p> <p>小諸市 様 JA長野厚生連小諸厚生総合病院 様 株式会社石本建築事務所 様 株式会社シーエナジー 様</p> <p>小諸市低炭素まちづくりに向けた官民一体プロジェクト、下水熱利用等を積極的に導入</p>

2017年6月28日

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター

《イベント取材のご案内》

『ヒートポンプ・蓄熱 シンポジウム』開催

「ヒートポンプ・蓄熱システム」の“運転管理面”などから優れた8事例を表彰
設備オーナーをはじめ、設計、施工、運転管理者約 250 名が参加

7月24日(月) 13:00～17:25 「国際ファッショセンタービル 3F KFC Hall」

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターでは、ピーク電力削減や省エネルギー、CO₂排出量削減に貢献する「ヒートポンプ・蓄熱システム」の“運転管理”において優れた改善をあげた事例を発表する『ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム』を、7月24日(月)、「国際ファッショセンタービル 3階 KFC Hall(東京都墨田区)」にて開催します。

「ヒートポンプ・蓄熱システム」は、電力需要の少ない夜間に効率の良いヒートポンプ機器で水や氷に熱を蓄え、昼間の空調などに活用し、ピーク電力(昼間の電力)の削減と省エネルギー、CO₂削減を同時に達成できるシステムです。しかし、同システムは、“導入すれば完了”ではなく、その能力が最大限に発揮されるよう、システムが常に最適な状態で運転されるためのたゆまぬ維持・改善が必須となります。

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターでは、この度、「ヒートポンプ・蓄熱システム」の運転管理、運用、設備の改良などにより改善のあった事例とヒートポンプ・蓄熱システムの運用によるピーク電力削減や非常災害時の対応などの有効活用事例及び未利用エネルギーを活用したヒートポンプシステムの運用改善事例を広く募集し、優秀な7事例を表彰することとしました。これに伴い、『ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム』を開催し、それら事例の中から4つの優秀事例に関する発表を行います。この表彰の取り組みと、シンポジウムの開催は、本年度 14 回目となり、今回も、設備オーナーをはじめ、設計、施工、運転管理者が約 250 名参加する予定です。また、株式会社住環境計画研究所 会長 中上 英俊 氏からの「省エネルギー政策への期待と課題」と題した特別講演の他、「ヒートポンプ・蓄熱システムの今後の役割」(仮題)というテーマで、東京大学 大学院工学系研究科 教授 赤司 泰義 氏をコーディネーターとし設計事務所、ビルオーナー、電力会社をパネリストとしたパネルディスカッションも予定しています。

◆ 入賞事例

新宿西口駅本屋ビル(小田急百貨店本店)	水蓄熱式空調システムの継続的な性能検証と改善効果
ふるさと交流館(さくらの湯)	温泉排水熱を利用した熱源機の更新と更なる省コスト・省 CO ₂ 化に向けた取り組みについて
アマダ土岐事業所	水蓄熱式空調システムの継続的な性能検証と改善効果
クリスタルタワー	大規模施設における氷蓄熱を含めた熱源システム改修による改善

つきましては、本シンポジウムを報道関係の皆様には是非ご取材いただきたく存じます。

ご多用中とは存じますが、ご出席賜りますようよろしくお願いいたします。

『第14回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム』に関する概要

日 時	2017年7月24日(月) 13時00分～17時25分 (受付12時30分開始)		
会 場	国際ファッションセンタービル 3階 KFC Hall (東京都墨田区横網一丁目6番1号)		
交 通	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出口直結 JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分、西口より徒歩約7分		
内 容 (予定)	主催者挨拶	13:00～ 13:10	一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 専務理事
	特別講演 『省エネルギー政策への期待と課題』	13:10～ 14:20	株式会社住環境計画研究所 会長 中上 英俊 氏
	休憩	14:20～ 14:25	
	改善事例の受賞者紹介、講評	14:25～ 14:40	審査委員会 委員長 東海大学 工学部建築学科 教授 坪田 祐二 氏
	優秀改善事例発表	14:40～ 16:00	「新宿西口駅本屋ビル(小田急百貨店本店)」 「ふるさと交流館(さくらの湯)」 「アマダ土岐事業所」 「クリスタルタワー」 の4事例を発表
	休憩	16:00～ 16:10	
	パネルディスカッション (仮題) 『ヒートポンプ・蓄熱システムの今後の役割』	16:10～ 17:20	コーディネーター: 東京大学 大学院工学系研究科 教授 赤司 泰義 氏 パネリスト: 日本設計 第1環境・設備設計群長 大串 辰雄 氏 昌平不動産総合研究所 取締役 清宮 仁 氏 東京電力エナジーパートナー 経営調査グループマネージャー 佐々木 正信 氏
	閉会挨拶	17:20～ 17:25	シンポジウム実行委員会 委員長 原田 仁
お問合せ先	一般財団法人 ヒートポンプ蓄熱センター 蓄熱技術部 : 和田 TEL :03-5643-2403		

FAX 送付先 03-5641-4501

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部： 和田 宛

『第14回ヒートポンプ・蓄熱 シンポジウム』

日時： 7月24日(月) 13時00分～17時25分

会場：国際ファッションセンタービル 3階 KFC Hall

↓ 参加が一部の場合は、下記に○印をご記入下さい（全てご出席の場合は不要です）

	特別講演	13:10～14:20
	改善事例の受賞者紹介、講評	14:25～14:40
	優秀改善事例発表	14:40～16:00
	パネルディスカッション	16:10～17:20

貴社名：

貴媒体名：

貴部署名：

役職：

ご芳名：

T E L：

F A X：

E - m a i l：

ありがとうございました。

お手数をお掛けしますが、本出欠票を、7月11日(火)までにFAXにてお送りくださいますようお願い申し上げます。

参加費無料
定員70名(先着順)

蓄熱×ヒートポンプ =スマート空調・給湯システム



主催：
一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

協賛：20団体 <<順不同>>
 (公社)空気調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、
 (一財)建築環境・省エネルギー機構、(一財)建築保全センター、
 (一社)建築設備総合協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、
 (一社)日本設備設計事務所協会連合会、電気事業連合会、
 (一社)公共建築協会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、
 (一財)省エネルギーセンター、(公社)日本冷凍空調学会、
 (一社)電気設備学会、(一社)日本ビルディング協会連合会、
 (一社)日本建築学会、(公社)ロングライフビル推進協会、
 (一財)日本建築センター、(一社)日本冷凍空調工業会、
 (一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、
 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

2017
7/14(金)
13:30~17:00
13:00受付開始

会場
TKPガーデンシティ天神
8階 S-3

福岡市中央区天神2-14-8
福岡天神センタービル 8F

アクセス
地下鉄天神駅 1番出口 徒歩0分
西鉄福岡駅 徒歩4分

予定プログラム

1. 「建築とエネルギー・ZEB&ヒートポンプ・蓄熱システム」

千葉大学 グランドフェロー 川瀬 貴晴 氏

2. 「省エネルギー政策の動向」

経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課 課長補佐 松本 孝之 氏

3. 「佐賀県医療センター好生館における 省CO₂建築への取り組みと竣工後性能検証・ファインチューニング」

株式会社日建設計 設備設計部 設備設計担当 國吉 敬司 氏

4. 「JR大分シティの蓄熱システム事例」

株式会社日本設計 第1環境・設備設計群 主管 本田 公宏 氏
株式会社九電工 エネルギーソリューション部 エネルギーG 課長 倉増 秀和 氏

本セミナーは建築CPD運営会議が運営している建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度の対象となります。CPD記録をご希望の方は参加者ID(建築士登録番号もしくは建築設備士番号でも可)を確認の上、セミナー当日受付にてお手続き下さい。

●参加申込書 参加ご希望の方はWEB(<http://www.hptcj.or.jp/>)のセミナー申込フォームからお申込みいただくか
下記に必要事項をご記入の上、FAX：03-5641-4501宛にお送りください。後日、受講証を発行いたします。

7/7締切!

平成29年度 電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナー

ご芳名			MAIL		
ご所属	会社名			業種	<input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 各種団体 <input type="checkbox"/> ゼネコン <input type="checkbox"/> サブコン <input type="checkbox"/> 設計事務所 <input type="checkbox"/> メーカー <input type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 学校関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他
	部署名			役職	
	連絡先	(〒)		TEL:() -	
			FAX:() -		

●問い合わせ先 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 セミナー事務局 TEL:03-5643-2403
 (※ご記入いただいたお客さまに関する情報は、セミナーの応募者の把握、受講証発行およびセミナー協賛各社に必要な範囲で
 開示・提供する場合がございます。第三者(当センターと契約を締結した業務委託先を除く)に開示・提供を行いません。)

福岡
(7/14)



参加費無料
定員100名(先着順)

蓄熱×ヒートポンプ =スマート空調・給湯システム



- 電力ピークの削減や熱の回収・再利用、災害時にも役立つ蓄熱
- 投入されたエネルギーの数倍もの熱エネルギーを取り出すヒートポンプ
- ◆有識者をはじめ第一線で活躍の講師陣
- ◆蓄熱×ヒートポンプのスマート空調・給湯システムの最新技術を紹介

主催：一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

協賛：20団体 <<順不同>>
 (公社)空気調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、
 (一財)建築環境・省エネルギー機構、(一財)建築保全センター、
 (一社)建築設備総合協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、
 (一社)日本設備設計事務所協会連合会、電気事業連合会、
 (一社)公共建築協会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、
 (一財)省エネルギーセンター、(公社)日本冷凍空調学会、
 (一社)電気設備学会、(一社)日本ビルディング協会連合会、
 (一社)日本建築学会、(公社)ロングライフビル推進協会、
 (一財)日本建築センター、(一社)日本冷凍空調工業会、
 (一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、
 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

2017
7/28(金)
13:30~17:00
13:00受付開始

会場
ワークピア広島
4階 芙蓉
広島市南区金屋町1-17

アクセス
JR広島駅より徒歩7分
広島電鉄「稻荷町」電停より徒歩1分

予定プログラム

- 「省エネビル実現に向けたコミッシングの重要性和ヒートポンプ・蓄熱システムの最適制御」
 公益社団法人空気調和・衛生工学会 会長
 名古屋大学 大学院環境学研究科 教授 **奥宮 正哉 氏**
- 「省エネルギー政策の動向について」
 経済産業省 中国経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課 課長補佐 **船田 義治 氏**
- 「島根銀行本店建替工事 ~GREEN BANKしまぎんの取り組み~」
 株式会社石本建築事務所 設計監理部門 環境グループ 主事 **宮島 崇 氏**
- 「イオンモール堺鉄砲町におけるスマートコミュニティの取り組み ~下水再生水の高度複合利用システム~」
 株式会社竹中工務店 大阪本店設計部 設備部門 主任 **山形 光生 氏**

本セミナーは建築CPD運営会議が運営している建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度の対象となります。CPD記録をご希望の方は参加者ID(建築士登録番号もしくは建築設備士番号でも可)を確認の上、セミナー当日受付にてお手続き下さい。

- 参加申込書 参加ご希望の方はWEB(<http://www.hptcj.or.jp/>)のセミナー申込フォームからお申込みいただくか
 下記に必要事項をご記入の上、FAX：03-5641-4501宛にお送りください。後日、受講証を発行いたします。

平成29年度 電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナー

ご芳名			MAIL		
ご所属	会社名			業種	<input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 各種団体 <input type="checkbox"/> ゼネコン <input type="checkbox"/> サブコン <input type="checkbox"/> 設計事務所 <input type="checkbox"/> メーカー <input type="checkbox"/> エネルギー <input type="checkbox"/> 学校関係 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他
	部署名			役職	
	連絡先	(〒)		TEL:() -	
			FAX:() -		

- 問い合わせ先 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 セミナー事務局 TEL:03-5643-2403
 (※ご記入いただいたお客さまに関する情報は、セミナーの応募者の把握、受講証発行およびセミナー協賛各社に必要な範囲で
 開示・提供する場合がございます。第三者(当センターと契約を締結した業務委託先を除く)に開示・提供を行いません。)

広島
(7/28)

平成 29 年 6 月 28 日

各 位

一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター
沖 縄 電 力 株 式 会 社

ヒートポンプ・蓄熱システム採用事例セミナー・施設見学会開催のご案内 (平成 29 年度 ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式 同時開催)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、当財団の事業運営に対しまして格別のご理解・ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、ピーク電力削減や省エネルギー社会の実現は、喫緊の課題となっており、官民あげての努力がより一層求められております。ヒートポンプは、投入されたエネルギーの数倍もの熱エネルギーを取り出すことができ、また、空気熱・地中熱等の再生可能エネルギーを活用する技術として省エネルギー、省CO₂を実現する技術として近年特に注目されています。

当センターは「ヒートポンプ・蓄熱システム」に関するナショナルセンターとして、このような社会的、国家的な要請に応えるべく、電力負荷の平準化、省エネルギー性、環境性、経済性、防災性に優れた同システムの普及促進のため、様々な事業活動を展開しております。

このような活動の一環として、この度、給湯設備更新にあたり ガスボイラとヒートポンプのハイブリッド方式を採用した「沖縄ナハナ・ホテル&スパ」様の「ヒートポンプ・蓄熱システム」採用事例について、セミナー・施設見学会を企画いたしましたので、是非、ご参加賜りたいと存じます。

(本セミナーにつきましては、昨年 12 月に開催いたしました当財団主催の「建築物省エネ法の実務とヒートポンプ活用セミナー」にて、演題の一つとして取り上げさせていただきましたが、実際に運転管理されている方の生の声をお聞きでき、また実際の設備をご覧いただける機会となりますので、前回ご聴講頂いた方も是非、ご参加をお待ちしております。) なお、当セミナー・施設見学会開催に先立ち、平成 29 年度ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式を開催させていただきますので、併せてご参加の程、よろしく願いいたします。

お申し込みの期限は、7月14日(金)とさせていただきます
おります。(P.4 参加申込書をFAXにてお送りください。)

ご多用中とは存じますが、何卒ご参加賜りますよう、よろしく
お願いいたします。

敬 具

【お問い合わせ先】

■一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 浅井
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目28番5号
ヒューリック蛸殻ビル6階
TEL : 03-5643-2402 FAX : 03-5641-4501



ヒートポンプ・蓄熱システム採用事例セミナー・施設見学会 開催のご案内 (平成 29 年度 ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式 同時開催)

皆様には、当日ヒートポンプ・蓄熱システム採用事例として、「沖縄ナハナ・ホテル&スパ」様の施設概要についてご説明をお聞きした後に、ヒートポンプ設備の活用事例を実際にご覧いただきます。

併せて、同システムのピーク電力削減効果、省エネルギー性、防災機能等の有効性について、広く皆様にご理解いただきたいと考えておりますので、是非、ご参加いただきたいと思います。

なお、セミナー・施設見学会開催に先立ち、平成 29 年度ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式を開催させていただきますので併せてご参加の程、よろしく願いいたします。

日 程	平成29年7月19日(水) 11:30~14:10	
会 場	沖縄ナハナ・ホテル&スパ (沖縄県那覇市久米 2-1-5 TEL : 098-866-0787) ※ お車でご来場の際は、駐車場台数に限りがございますので、 乗り合わせ等のご協力をお願い致します。	
参加費	無 料【募集定員 30 名】	
<セミナー・見学会(平成 29 年度ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式) 概要(予定)>		
① 平成 29 年度 ヒートポンプ・蓄熱月間 感謝状贈呈式		11:30~11:50
② ご昼食<お弁当をご用意しております>		11:50~12:30
③ 「ピーク電力削減と省エネ・省CO ₂ を同時に実現する ヒートポンプ・蓄熱システムについて」 一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター		12:30~12:50
④ 「沖縄ナハナ・ホテル&スパ」様 設備概要と導入効果 設備概要ご説明 株式会社 前川製作所 篠原 明 様 導入効果ご説明 沖縄ナハナ・ホテル&スパ事業所長 井坂昌人様 【設備概要】 業務用ヒートポンプ給湯機：83.7kW×1 台 [前川製作所] 貯湯槽：12 m ³		12:50~13:20
⑤ 「沖縄ナハナ・ホテル&スパ」様 施設見学		13:20~13:50
⑥ 質疑応答		13:50~14:00
⑦ 沖縄電力からのお知らせ		14:00~14:10
⑧ 閉 会		14:10

【会場のご案内】

平成29年7月19日(水) 午前11時30分

沖縄ナハナ・ホテル&スパ

住 所： 沖縄県那覇市久米 2-1-5 TEL： 098-866-0787

ア ク セ ス： 沖縄都市モノレール旭橋駅 徒歩 5 分

※ お車でご来場の際は、駐車場台数に限りがございますので、
乗り合わせ等のご協力をお願い致します。



《お問い合わせ先》

ヒートポンプ・蓄熱センター： 業務部 浅井 TEL： 03-5643-2402

<mailto:asai.takayuki@hptcj.or.jp>

ヒートポンプ・蓄熱システム採用事例セミナー・施設見学会 参加申込書

日時 : 7月19日(水)11時30分~14時10分

会場 : 沖縄ナハナ・ホテル&スパ

↓ 参加ご希望の際は、下記の欄に○印をご記入下さい

<input type="checkbox"/>	セミナー・見学会に参加する。
<input type="checkbox"/>	資料のみ希望

お手数をお掛けいたしますが、ご参加の際は本票における事前申し込みをお願いしております。
本票を 7月14日(金)までにFAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。
申込受付後、受講証をお送りいたしますので、本参加申込書は1名様ずつご記入ください。

貴社名		
貴部署名		
貴役職		
ご芳名	様	
T E L	—	—
携 帯	—	—
F A X	—	—
E-Mail	@	

ありがとうございました